

Final 進出おめでとうございます!

第19回JDA秋季ディベート大会

日付: 2016年11月13日

肯定側:

衣野台

判定理由・コメント

DA ⇒ ちひと強子

① 500万人の署名は集まるか?

→ RISKはどう大きくない。

実証上の争点は(700万程度)、(たまに
2億人)の詐欺で500万も集まる。などと
やるけどそんないいから集まるは Neg. Speech
やうは判断できません。(AFAIRへ)

全体としては日本人に差別意識は
少ないといつロジックそのものは強いです。
RISKは高くなり判断できません。一方で
異文化に対するキャラクターに弱い
一面を否定されますが、RISKはいく分か
本音は出ています。残りはと評価します。

② 国民投票でよい?

これは DA の固有性は残りながら
DA 自体に問題があるから、差別意識を
印字議論でますと言えます。あくまで
書いていくうちにロジックで否定されてるのです
長期的にインパクトはないとは言えません
なぜなら日本の底、人口多いゆえ
つづりと、キャンペーンに
えきょうけ人の存在は否定され、ベストディベーターは:

このタブレットの専門家は強引では
上記とおり RISK が正しいと判断する

DA RISK は残ります

(Aff) ⇒ ウイズ

inh: SQにおいても民意はある程度

判定用紙

	決勝
試合会場	セ-416

否定側: ディベート実験室 GSM

反映しているものの、いかにも複雑化した問題は
政治家の中には難しく、フライヤーがタダで
政治家の多くは国民を知りたがり、
いい分ではない、と考えます。

フライヤーはコマサキが入った
隣町(お)。→強)

117人

AFAIRはDAを残す中、どう立ちます?
どう比較の言語。

双方 RISK は似たり寄りです。
どちらも、いつかは双方の差を
わからなければ、これからどうぞ
よくせつだす社会の事。
どうせうち政治家の方では対は
できないことは分かる。

さて、そのときにどう扱う場合、

これがどうみてもアカウトということを
考えると、人口多かると、フライヤーが
以上と、政治家の多くは国民を知りたい
いじかでもベタと考えます。

(Neg. 結果責任) うち最も分かりやすいと、

この試合における勝者は: 衣野台

アドバイス

審査員署名:

AFFの結果責任の Impact を出します。そして、
もう一つないよう半ば(半)聞けました) ⇒ AFF
AFFは結果的にこうなる、という考え方です。